


鎌倉 パートナーズ



第73号 平成26年(2014年)12月発行(季刊)
鎌倉市市民活動センター広報紙

目 次

P 2 登録団体情報きゃっち

- P 3  ●玉縄城址まちづくり会議
●鎌倉を愛する音楽の仲間
●鎌倉歩け歩け協会
●日本語COSMOS
●かまくらシニアネット交流会
(NPOセンター大船 壁面コーナー利用)

P 4 特集

- P 5 「平成26年度 NPO支援
かまくらファンド審査会報告」



P 6 アンケート結果報告

- 利用者ニーズについて
- 印刷機について

P 7 情報コーナー

- 平成27年 フェスティバル情報
- ニューイヤーコンサートのお知らせ
- パソコン講座のお知らせ
- 助成金情報について
- 地区のお祭り参加



P 8 センターからのお知らせ

- 新収図書を紹介
- 利用登録団体懇話会開催のお知らせ
- 利用登録について確認のお願い
- 新規登録団体紹介 他

♣♣♣ 登録団体情報きゃっち ♣♣♣

玉縄城址まちづくり会議

【玉縄城里山復活】と【玉縄城文化創生】、二つのプロジェクトで鎌倉の歴史まちづくりを市民と行政の協働で進めています。



<玉縄アカデミア>セミナーNo.22

玉縄城の史料を読み込む「小田原・玉縄北条氏のお正月」
講師：伊藤一美 (NPO 法人鎌倉考古学研究所理事)
日時：1月17日(土)13時半～15時
会場：玉縄学習センター第2集会室
参加費 (資料代込)：500円、募集人数30人

<ボランティア募集>

★玉縄ふるさと館(歴史民俗資料館と古民家)運営
・市内学童の社会科体験学習見守りボランティア
今泉小1/15(木)、植木小20(火)、玉縄小29(木)9～11時

★玉縄城址歴史の道【七曲坂】掃除、草刈
第1土曜日9～11時 12/27, 2/7, 3/7

★太鼓櫓址【植木1号市民緑地】緑地保全
第3土曜日9～11時

1/17, 2/21, 3/21

申問☎/FAX：0467-45-7411 荒井
e-mail：artbank21@nifty.com



鎌倉を愛する音楽の仲間

音楽で社会の役に立ちたいとの志のもとに各方面で活動するプロの音楽・演劇家が集う会。1995年設立、現在約25名の登録メンバーがおり、様々な団体からのコンサートの企画、運営、出演への要請依頼に応え、メッセージ性のある舞台を創作表現している。

「(公財) 鎌倉風致保存会創立 50 周年記念コンサート」

12月27日(土) 18:30開演 18:10開場

鎌倉生涯学習センターホール

2,000円(前売) 2,500円(当日)

第1部 ゲストインタビュー

ナショナルトラストを辿る英国の音楽



(ヘンデル～ビートルズまで)

第2部 コーヒーカンタータ

BWV. 211/J. S. バッハ

出演 秋山徹 (Ten)

村田望 (Sop)

中澤美紀 (Pf)

大橋葉月 (Pf)

特別出演 宇都宮紗智子

企画・演出 村田佳代子

問い合わせ スタジオエスポワール 090-2207-0031

Fax0467-25-4361 mail:nozomi.murata@gmail.com



鎌倉歩け歩け協会 (鎌歩協)

鎌倉歩け歩け協会

「歩いて健康に！ 鎌倉を歩こう！」

鎌歩協は、「鎌倉を歩こう、鎌倉で歩こう！」のもと、年間40回の例会運営(教育委員会後援)と常設のウォーキングコース(YR)を開設しています。

YRコースは、2007年以降NPOセンターと協同運営を行い、センターは受付・ゴール手続きと所定時間内にゴールしなかった場合の安否確認の業務を行っています。

YRコースは、利用者の皆さんが好きな時間帯(原則的にはNPOセンターの開館時間内)に、好きなコースを自分のペースで歩けるように設定されたウォーキングコースです。

そのコースは、市内の名所・旧跡を訪ねるもので、「NPOセンター鎌倉」を発着とする4コース(10、15、20km)、「NPOセンター大船」を発着とする3コース(13、18km)があり、今年6月からは、「鎌倉から大船へ」(10、15km)、「大船から鎌倉へ」(10、17km)の片道コースがオープンしました。

皆さんも、地図(コース案内説明文付き)を片手に、鎌倉の四季を楽しみませんか！



NPOセンターは、鎌歩協の事務局業務も引受け、ウォーキングの普及と皆様の健康増進のお手伝いをしています。鎌歩協の行事内容、YRコース詳細については、センター宛お問い合わせください。

(電話：090-2633-3715はセンター内に設置されています)

是非「YRコース」をご活用下さい！！



登録団体情報きゃっち



日本語COSMOS ～20周年～

ある日突然、言葉が全く分からない国で生活しなくてはならなくなったとしたら・・・。
コミュニケーションの基本である「言語」が不自由な時、生活のあらゆる面で困難が生じます。

グローバル化の時代、鎌倉周辺で暮らすそんな方達への「ことば」の支援を続けているボランティア団体『日本語COSMOS』(1994年設立)には、これまでに52か国・503名の方が在籍され、現在も多くの方が日本語を学んでいます。

中には18年間ずっと継続している方もいらっしゃいます。指導の先生方は、神奈川県と鎌倉市の共催で行われた「日本語教授法講座」受講者や、検定合格者、教師経験者など22名です。月1回の定例会や、教師の勉強会も欠かさず続けています。週2回の日本語教室は大船行政センター(水曜日夜)・たまなわ交流センター分室(土曜日午後)で行っています。会場は抽選ですから、拠点のないボランティアとしては教室確保も大きな問題です。時々NPOセンターでも授業を行います。

20年前の設立当初は中国残留孤児やその呼び寄せ家族の方々が多かったのですが、最近では企業関係、国際結婚の方がずいぶん増えてきました。「日本語」という共通の目的の為に集まった学習者は、日本で生活する上での様々な問題や心配事などを先生や仲間達に話すことで、解決の糸口を見つけ、元気になっていきます。そんな彼らの「居場所」であることも嬉しいことです。

一方、鎌倉市社会福祉協議会からの要請に応じて、鎌倉市教養センターで語学教師として日本人に彼らの母国語を教える方も現れて、(中国語、韓国語、スペイン語、タイ語など)相互交流も盛んになってきました。

2009年からは鎌倉市教育委員会、2013年からは逗子教育委員会からの依頼で各学校へ向いて外国籍児童・生徒への個別指導も行っています。クラスの中で孤立する子どもたちが、日本語を覚えることで少しでも環境へ適応していく手助けをしています。

「ことば」を得ることで子どもも大人も少しずつ周りへの関わりを深め、それぞれの世界を広めていく姿を見ることは私達会員の大きな喜びであり、継続の大きな力となっています。20周年記念の「つどい」や「教室風景」をホームページでご覧ください。 日本語COSMOS <http://nihongocosmos.sakura.ne.jp/>



かまくらシニアネット交流会 (KSネット)

秋の「合同作品展」を終えて



今回で7回目になるだろうか、合同作品展。

毎回、NPOセンター大船の壁面を借用し、KSネット内のサークルの作品を展示し皆様に鑑賞していただいている。

スケッチ、デジカメ、俳句、川柳など、本来のKSネットの活動とは離れて会員同士の趣味を楽しみ親睦を図る目的で設立されたサークルだが、年々充実した作品が展示されるようになった。

また各サークルには鎌倉市民の方々も参加され、市民とNPOセンター活動の橋渡し役も担っていると自負もしている。

今後ともNPOセンター大船の壁面を大いに利用し、活動状況など皆様にお知らせしたいものだ。

平成26年度

NPO支援かまくらファンド審査会 報告

11月3日(月)

たまなわ交流センター会議室において、「NPO支援かまくらファンド審査会」が開催されました。



この度、かまくらファンド2014年におきまして、当実行委員会が受給できましたこと、心よりお礼申し上げます。いただいた助成金は有効に使用いたしますので、来年2015年のブックカーニバルをどうぞお楽しみに！

(ブックカーニバル実行委員会 荘田賢介)

今年は、昨年を大きく上回る13団体の応募がありました。鎌倉の市民活動は年々活性化し、新しい視点の活動も多く見られるようになりました。

応募団体の活動分野は、まちづくり・福祉・子ども・環境・国際交流等多岐にわたり、また、元気一杯の若者から経験豊富な熟年層まで幅広い方々の熱いプレゼンテーションにより審査会は進行了しました。

審査の結果、8団体に助成金をお渡しいたしました。有効にお使いいただき、来年11月の成果報告を楽しみにしております。

また、惜しくも助成されなかった団体のみなさまには、是非、来年も応募されますことを心よりお待ちしております。

今回無事に14回目の「公開審査会」を開催できましたのは、一般企業や市民の方々よりのご寄付や、運営会議正会員が自ら汗して集めた基金のおかげと感謝しております。来年も、今年以上の成果があらりますようファンド部会員一同今日からスタートを切りました。

最後に、朝から夕方まで長時間にわたり、熱心に審査をしていただいた審査委員の方々にお礼申し上げます。(運営会議 ファンド部会リーダー 平塚優)

<評価項目>

- ・鎌倉における市民活動として、その活動に社会性、公共性が認められる
- ・対象とする活動に計画性があり、実現性が高い活動である
- ・このファンド基金がこの活動に効果があり、発展に寄与する可能性が高い
- ・活動に対する意欲が認められ、助成効果が高い活動である
- ・新しい視点からの市民活動への提案が見受けられる

ファンド資金は

一般企業や市民、鎌倉市市民活動センター登録団体からの寄附、運営会議正会員がお祭りやイベントで集めたお金から成り立っています。

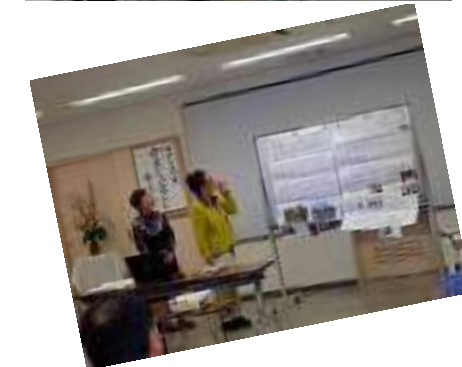
< 審査員の皆様 >

石渡隆雄氏 (公益社団法人 鎌倉青年会議所 理事長)
 稲田栄枝氏 (一般社団法人 かまくら認知症ネットワーク 理事)
 河野千種氏 (鎌倉のごみ減量をすすめる会 会員)
 高柳英麿氏 (NPO法人 かまくら緑の会 代表)
 中村朋子氏 (鎌倉市市民活動部 課長補佐)

<ご寄附いただいた方々>

鎌倉青年会議所様 北鎌倉湧水ネットワーク様
 社会保険労務士石川勝己事務所様
 メディカルゆう様 松本行政書士事務所様
 ファンド募金箱・玉手箱に寄附していただいた多くの市民の方々

プレゼンテーションの様子と感想



一歩ずつ進んできた私たちの活動に対して、社会から「がんばって」とお励ましをいただいたように思い、とても嬉しいです。より充実した活動としてお返しをしていきたいです。(NPO はじめまして、美術館。 氏川こずえ)

かまくらファンド助成団体	主な活動	助成申請
憩い宿	出かけたくなるような楽しい場所、仲間とおしゃべりができる「憩い宿」の運営	「憩い宿」立ち上り時の費用(ペンキ代他賃貸料、光熱費、水道費)
北鎌倉さとやま連合会	北鎌倉を拠点に活動する5団体間の交流と市民参加を誘導するための広報の充実、イベントの開催	市民への広報活動充実のためのホームページ製作費
発達障がい児支援グループ「ふれんど」	発達障がい児への自立支援、親御さんへのレスパイト、地域への発達障がい児の理解のための啓発活動	高校生生活支援プログラム「ぶらっとホームかまくら」の合宿費用の一部
NPOはじめまして、美術館。	小さい子どもに美術館でのマナーを教える。美術館や幼稚園でのワークショップ、造形アート教室を開催	美術館訪問のためのマナーブックの作り直し費用
鎌倉市政を考える市民の会	常盤山の山道を「鎌倉の自然と歴史に触れる市民散策路」として後世に残すために取り組む整備、保全作業	「WE LOVE 常盤山」プロジェクトの散策路整備に必要な工具、機材等の購入費用
ブックカーニバル実行委員会	「ブックカーニバル」の企画、運営。「本」と「人」と「街」をつなげる	来年の開催に向けての費用(スタンプラリーで使用するエコバック作成等)
鎌倉路地フェスタ実行委員会	「アート」「路地」「暮らし」「鎌倉らしさ」をテーマとしたアートラリーイベント「鎌倉路地フェスタ」の開催	10周年に伴う映画会、講演会開催費用等
砂押川プロムナード桜愛護会	大船・砂押川周辺の桜並木等の保全再生活動。地域の子どもたちに対するワークショップ	土入れ替えの費用、保全活動の周知を図る冊子作成費用

利用登録団体アンケート結果

指定管理者として利用者のニーズを把握し、業務内容の向上に努めることを目的として、利用登録団体を対象に 2 回に分けてアンケートを実施いたしました。ご協力ありがとうございました。多くの方々に NPO センターをご利用いただいている割には、アンケート回収が進まず「信頼出来る結果」としてご報告するのは困難ですが、傾向値としてご報告いたします。

これからも引き続き利用者のニーズに耳を傾けてまいりますので、日頃お気づきの点がありましたら、ご意見をくださいますようお願いいたします。

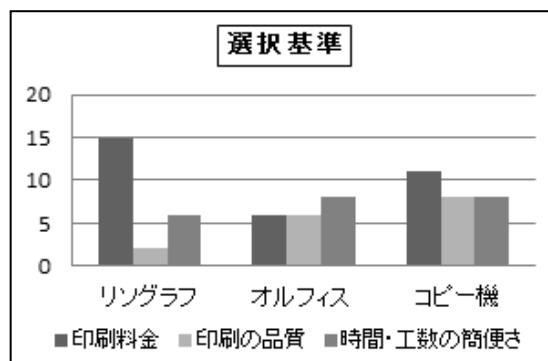
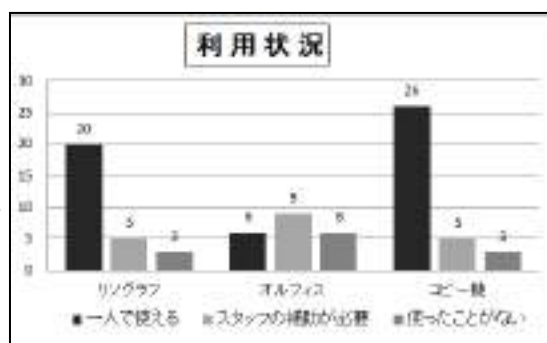
◆利用者のニーズ把握のためのアンケート (平成 26 年 7 月実施)

印刷機器の利用につきましては、「印刷機利用についてのアンケート」結果と符合しておりますので、そちらでご報告いたします。

- ①会議室予約については、概ねとりやすいとの回答でした。
- ②NPOセンターに設置してほしい機器として大船センターの 2 台目の印刷機、丁合機の希望がありました。他に NPOセンターで利用できるパソコンやラミネーターがあげられましたが、こちらについては、既に設置済です。ぜひご利用ください。
- ③NPOセンターから発信する情報については、広報紙パートナーズを見ている方が多く、ホームページにいたっては、全く見ていないという回答も寄せられました。
- ④今一番困っていることについては、やはり会場の確保があげられました。NPOセンターを広い場所へという希望は、大変厳しい状況ではありますが、引き続き市と交渉を続けていきます。また、人員面で会員数の減少、増員のための PR する機会がほしい、などがあげられました。

◆印刷機利用についてのアンケート (平成 26 年 11 月実施)

- ①利用状況は、操作が簡単で市場で普及している「コピー印刷機」の利用が主流となっています。印刷には「リソグラフ印刷機」が利用されていますが、「オルフィス印刷機」の利用は思わしくないようです。その理由としては、一人では使いづらく、スタッフの支援を必要とする、操作が難しい、トラブルに対応できない・・・などがあるようです。
- ②機能については、「オルフィス」が多機能機種として利用されている一方、単純な単色印刷であれば、単価の低廉な「リソグラフ」で充分と言う位置付けです。面付けや小冊子作りの様な特殊機能の利用の機会は少ないので、カラー印刷の鮮明度の高い「コピー機」と安価な「リソグラフ」との比較のなかで、機種を選択されている様に感じます。
- ③選択基準については、②でふれていますが、「価格」と「品質」との比較感となっています。「工数・時間」においては、「オルフィス」が優れているのですが、少量の印刷ではこの点が実感し難いのも事実です。「時間」を重要な要素とする企業にとって有効であり、市民活動には本来馴染まないものであるのかも知れません。
- ④NPOセンターへの希望については、①の結果と「説明会の希望要請」とは符合するものがあります。ここでは現状の様な「印刷用紙」の各自持参を変更できないかということについて、皆様の意識は如何なるものか確認したかったのですが、残念ながらあまり反応がありませんでした。
- ⑤自由記載の部分にヒントになるものがあります。「混んでいて使えなかった」とのご意見には印刷の予約制度を考えるヒントになります。なかには「印刷用紙」の提供を期待する語意見もありました。
これらを具体化する過程でまた新たな展開が見えてくるかも知れません。



H27 年度フェスティバル情報

毎年5月に鎌倉生涯学習センターにて開催されております「かまくら市民活動の日フェスティバル」について、今回は従来のやり方を大きく変えて、登録団体相互の強い絆を作ることを目的とした「集いの場」といたしたく、下記要領にて実施を目指して企画立案中です。詳細につきましては改めて年初にご案内をいたします。

期 日：平成 27 年 5 月 9 日(土)

時 間：午前 10 時～午後 8 時

場 所：鎌倉芸術館 集会室

NEW YEAR CONCERT

～「初春の調べ」～

2015 年 1 月 12 日(祝) 14 時

出演者：飯田裕之(バリトン) 徳永桃子(メゾソプラノ)
深澤智美(サクソフォン) 徳永洋明(ピアノ)
演奏曲：山田耕作歌曲より「あわて床屋」、「鐘が鳴ります」
メリーウィドウより「メリーウィドウ ワルツ」
マイフェアレディより「時間通りに協会へ」 他
会 場：きらら鎌倉ホール

☆楽しいステージで好評の演奏家が集います。
☆クラシックの楽しみ方が変わるかもしれません。
☆皆様お揃いでお越し下さい。

チケット取扱い：両センター、きららカフェ

(主催 鎌倉市市民活動センター運営会議)

パソコン講座開講

ワード 袋文字をマスターしよう!

☆ワードアートのおもしろ技紹介

☆配置/グループ化を使いこなす

チラシを手にとってもらうためには「タイトルを目立たせる」ことが重要。

袋文字をマスターして引きつけるチラシ作りをしてみましよう!

日 時：平成 27 年 1 月 31 日(土) 14:00～16:00

講座料：1000 円(資料代込み)

場 所：NPOセンター鎌倉 2F 会議室

持ち物：ノートパソコン(レンタルパソコン有)

(運営会議 研修部会)

NPOセンターPR!!

NPOセンターをPRするために地域のお祭りに参加しています。

8 月は、御成商店街の「御成ぼんぼりまつり」に、11 月は、「玉縄まつり」に参加しました。

11 月 8 日の「玉縄まつり」は寒い一日でしたが、子どもたちは元気に宝釣りを楽しんでいました。



(宝釣りの様子)

助成金の活用

運営会議ホームページの「助成金情報」を改定しました。

★助成金については今まで次のような運営をしてきました。

・運営会議ホームページの「助成金情報」は運営会議広報部会が編集・作成する

・助成金についての相談は運営会議相談部会が対応する

今般、広報部会・相談部会・事務局とで話し合った結果、助成金情報サイトの編集は相談部会が担当することといたしました。

★これを機に、助成金情報サイトを改定しました。新しいサイトの特徴は次のとおりです。

・助成金情報を幅広く提供している次の 3 サイトにリンクすることができるようにしました。

[「助成財団センター」ホームページ](#)、 [NPO 法人 CANPAN センター「助成制度/助成制度一覧」](#)

[藤沢市市民活動推進センター「助成金情報」](#)

・地元神奈川県が提供する助成金制度並びに当運営会議が提供する助成金制度「かまくらファンド」についても紹介することとしました。

★市民活動を支援する助成金制度は広い分野にわたって数多くあります。自分たちの団体にふさわしい助成金制度を見つけ、積極的に応募しましょう。

☆☆☆助成金についての相談は運営会議相談部会へどうぞ☆☆☆

(運営会議 相談部会)

NPOセンターからのお知らせ

新収図書を紹介

≪図書≫

～両センター～

◇図書館とともだち・鎌倉「十五周年記念誌」
発行：図書館とともだち・鎌倉 2014. 11
(図書館とともだち・鎌倉より受贈)

～鎌倉センター～

◇鎌倉の地元遺産 100
編集：鎌倉地元民の会 2014. 10
発行：毎日新聞社 (渡邊公子氏より受贈)

第 2 回 利用登録団体懇話会のお知らせ

平成26年度第2回利用登録団体懇話会を開催します。
詳細は、団体宛に配布されるチラシをご覧ください。

日時：平成 27 年 1 月 24 日 (土) 15 時～17 時
場所：たまなわ交流センター2 階会議室
内容：運営会議からのお知らせ、
センターからのお知らせ
来年度フェスティバルのお知らせ 他

なお、懇話会終了後、NPOセンター大船にて交流懇親会 (17 時～18 時) を行います。

利用登録について確認のお願い

登録についての確認をさせていただくために「登録継続依頼書」をお送りします。

ご記入の上、1 月末日までにご返信ください。

会議室有料化に関するアンケートのお願い

会議室の有料化を検討するためのアンケートを実施しています。登録団体の皆様のご意見をお聞かせください。

アンケート用紙は、両センターに用意してあります。

新規登録団体の紹介 (平成26年12月1日現在)

☆北鎌倉史蹟研究会：北鎌倉と周辺の歴史・史跡を研究し、地域の景観、自然をふくめて保全する活動

☆キャリアネットワーク機構：主として35歳未満の若年層の方たちからの就・転職に関する相談に応えたり、指導を行ったりする活動

☆OPC：パソコン操作の技術向上をとおして交流を図り、情報化社会に対応する活動

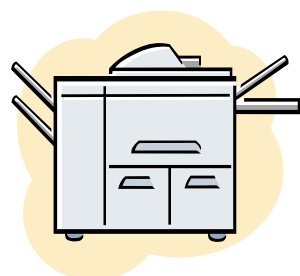
☆北鎌倉さとやま連合会：「荒廃した鎌倉の里山の再生」を目的に里山の手入れ、調査・研究、情報交換、提言を行い、活動への理解・支援を得るためのイベント開催などの事業を展開

☆279 スペシャル KAMAKURA：広く平和を考え、行動できる子どもを育てていくことを目的に、市民の協働により平和教育を推進し、啓発のためのイベントも開催

パソコンからの印刷について

NPOセンター鎌倉・NPOセンター大船に設置の印刷機ではパソコンからの印刷が可能です。データはPDFでお持ちください。

特に、写真印刷はきれいに仕上がります。



平成 26 年 12 月 1 日現在 利用登録団体数：442 団体

お願い 利用登録団体の登録内容 (連絡先・代表者・活動内容等) に変更があった場合は速やかにご連絡ください。

発行：鎌倉市市民活動センター
編集：特定非営利活動法人鎌倉市市民活動センター運営会議(認定法人)事務局
<http://www3.ocn.ne.jp/~npo-kama/>

NPOセンター鎌倉

〒248-0012 鎌倉市御成町 18-10
TEL：0467-23-3000 内線 2655
TEL：0467-60-4555 (直通)
FAX：0467-61-3928
E-mail：npo@chive.ocn.ne.jp



NPOセンター大船

〒247-0061 鎌倉市台 1-2-25
(たまなわ交流センター 1 階)
TEL/FAX：0467-42-0345
E-mail：npo2@abelia.ocn.ne.jp